

点検チェックシート (NetLG-301N用増設ユニット 301N+)

地点		接続元データ集録装置 NetLG-301N	No.
----	--	-----------------------	-----

型	式	NetLG-301N+
製造番号	No.	
製造年	月	年
		月
		ユニット番号

【ひずみセンサ】 判定: (○良 ×否 △注意)

データ不安定やスケールオーバーchは内部抵抗値・絶縁抵抗値を測定すること 下記①記入	
圧着端子やケーブル心線に錆や酸化など異常が無いこと	

【その他】

増設ケーブルコネクタがしっかりと差込まれロックされていること	
ひずみデータ不安定chはセンサ電源の確認を行うこと 下記①記入	

【点検前後データ】(μストレイン) ※点検後に値を合わせるためオフセットを変更した場合はオフセット欄に記入

ch	停止時データ	開始時データ	オフセット	ch	停止時データ	開始時データ	オフセット
1()				6()			
2()				7()			
3()				8()			
4()				9()			
5()				10()			

①ひずみ不安定ch測定

- (1) 抵抗値測定: 赤-白、白-黒間 約120Ω (赤-白間、黒-白間の差異が大きければ赤-黒間(約240Ω)も確認)
 - (2) センサ絶縁抵抗値測定: ひずみセンサを外して白-大地間
 - (3) センサ電源測定: ひずみセンサを外して集録装置R-B間 定電流DC4.98~5.02mA ※
- ※CT-1でログイン、ひずみデータ表示メニューでchを合わせ測定

判定: (○良 ×否 △注意)

ch	内部抵抗値			絶縁抵抗値	判定	供給電源	判定
	赤-白間	白-黒間	赤-黒間	白-大地間		R-B 電流値	
	Ω	Ω	Ω	MΩ		mA	
	Ω	Ω	Ω	MΩ		mA	
	Ω	Ω	Ω	MΩ		mA	
	Ω	Ω	Ω	MΩ		mA	
	Ω	Ω	Ω	MΩ		mA	

備考
